ファルコンストア、イージェネラとパートナーシップを結びクラウド事業者向けにディザスタリカバリおよびバックアップサービスを提供

SDSソリューションにおいて15年ものイノベーションの実績を誇るファルコンストア・ソフトウェア（本社：米国、ニューヨーク州メルヴィル、社長兼CEO：ゲーリー・クイン（Gary Quinn）、NASDAQ:
FALC、以下、ファルコンストア）は本日、クラウド事業者向けにホワイトレーベルのクラウドサービスを提供するイージェネラが、同社のサービスのディザスタリカバリおよびバックアップ保護基盤として、ハードウェアに依存しないファルコンストアのFreeStor(TM)データサービスソフトウェアプラットフォームを採用したことを発表しました。

イージェネラのXterityクラウドサービスは、サービスとしてのインフラ（IaaS）、サービスとしてのディザスタリカバリ（DRaaS）、サービスとしてのバックアップ（BaaS）をはじめとする、管理された専用のプライベート/ハイブリッドクラウドサービスを、クラウド事業者の販売チャネル経由で幅広く提供するものです。Xterityによって、リセラー企業は事前の資本投資や継続的なメンテナンスコストなしですぐにクラウドサービス市場に参入可能となります。パブリッククラウドサービスの再販とは異なり、Xterityの卸売りでは利益を生み出すクラウドサービス事業の展開にリセラーが必要とするマージンが支払われます。

FreeStorの強力なバックアップおよびディザスタリカバリ機能を採用することで、イージェネラはマネージドサービスプロバイダ（MSP）や独立系ソフトウェアベンダー（ISV）などの主要なパートナー向けに収益を生み出すサービスを提供可能となり、市場におけるサービスの差別化が実現します。FreeStorの優れたテクノロジーにより、イージェネラは幅広いRPO（目標復旧ポイント）およびRTO（目標復旧時間）を設定したマネージドバックアップ（Baas）およびディザスタリカバリ（DRaaS）のサービスパッケージを容易に提供可能になります。このようなパッケージを採用することで、Xterityは数時間におよぶダウンタイムをわずか数分まで短縮するという顧客のニーズに応えることができるようになります。また、ストレージの最適な利用によってマージンが確保され、確実に収益を上げることが可能になります。

現在FreeStorは、欧米地域においてイージェネラが提供するXterityクラウドサービスの一環として利用されることになっており、本年中に同社が提供開始するアジア地域初のクラウドへの実装も予定されています。

「FreeStorは、Xterityブランドのクラウドサービスにおいて重要な役割を担っています」と、イージェネラ社サービス担当副社長、Scott
Harris氏は語っています。「市場に特有のニーズへの対応を可能にするFreeStorは、イージェネラの製品ラインナップに最適なソリューションだと実感しています。事実、FreeStorを基盤とするバックアップおよびディザスタリカバリサービスは、Xterityクラウドサービスの中で現在もっとも高い評価を得ています。信頼性の高いバックアップおよびDRサービスの提供能力を得たことで、イージェネラは収益をもたらす新しいサービスを新規および既存両方の顧客に提供できるようになります。」

FreeStor独自の水平型アーキテクチャによって、ストレージにフォーカスしたIT導入機会の障害が取り除かれ、企業のIT管理者のみならず、MSPやCSPもクラウド、ハイブリッドクラウド、Flashストレージ、そしてSDSのメリットを活かした最大限の効率化とコストの抑制が可能になります。

FreeStorの画期的なIntelligent
Abstraction(R)のアプローチは、新たなテクノロジーへの投資や既存プラットフォーム全体のリプレイスを実施することなく、ストレージインフラストラクチャ全体を網羅するシームレスなアクセスと統合データサービスの提供を実現します。「Always-
on」の優れた可用性と継続性が確保されることで、ビジネスの中断を回避できると同時に、仮想および物理ストレージプラットフォームを網羅するシームレスなデータ移動、同期そして保護が可能になります。

「ファルコンストアは、イージェネラとパートナーシップを結び同社の幅広いXterityクラウドサービスの一環として当社のFreeStorを基盤とするディザスタリカバリおよびバックアップサービスを提供できることを大変光栄に思います」と、ファルコンストア本社社長兼CEO、Gary
Quinnは述べています。「FreeStorの優れたテクノロジーにより、信頼性の高い優れたクラウドデータ保護サービスの提供が可能となり、コストの削減とパフォーマンスの向上が実現します。イージェネラの顧客がデータ保護オペレーションをクラウド環境に移行可能となり、効率的なバックアップとディザスタリカバリを実現しサービス指向のデータ保護を推進することで、イージェネラのサービスのリセラーとなるISV、MSPおよびコンサルティング会社などの顧客は、今日のクラウドベースのストレージ環境における激しい競争を勝ち抜くために不可欠なサービスの差別化が可能となります。」

イージェネラについて

イージェネラは先端のクラウドサービスおよびクラウド/データセンターインフラストラクチャの管理ソフトウェアを提供する企業です。イージェネラのホワイトレーベルクラウドサービスであるXterityクラウドサービスは、クラウド事業者の販売チャネル経由で販売されます。イージェネラは、マネージドサービスプロバイダ（MSP）や独立系ソフトウェアベンダ（ISV）など、事前の資本投資が不要で50%以上のマージンを得ることのできるクラウドサービスの提供を模索しているパートナー向けに、新たな収益を生み出すサービスとしてのインフラ（IaaS）、サービスとしてのバックアップ（BaaS）、サービスとしてのディザスタリカバリ（DRaaS）を提供します。

業界最先端のクラウド/データセンターインフラストラクチャ管理ソフトウェア、Egenera PAN
Cloud DirectorおよびPAN
Manager(R)により、ITサービスの迅速な設計、配備そして管理を可能にするシンプルで強力な環境が提供されるとともに、企業に不可欠な高度なセキュリティ、パフォーマンスおよび可用性のニーズを自動的に満たすことのできるクラウドサービスの実現が保証されます。

米国マサチューセッツ州ボックスボローに本社を構えるイージェネラは、トップクラスのエンタープライズデータセンター、サービスプロバイダおよび政府機関をはじめとする世界中の企業組織において、数千規模の本番環境のインストールベースを誇っています。イージェネラに関する詳しい情報は、www.egenera.com
をご覧ください。また、Twitter、LinkedInおよびFacebookをフォローして、最新情報をご参照いただけます。

ファルコンストアについて

FalconStor Software, Inc.（NASDAQ:
FALC）は、ハードウェアに依存しない統合型データサービスソフトウェアプラットフォームを提供するソフトウェア定義型ストレージ（SDS: Software-defined
Storage）のリーディングカンパニーです。ファルコンストアのオープンな統合ソフトウェアソリ

ューションによって、ベンダーロックインに陥る可能性が低減され、お客様のビジネスに理想的なアプリケーションやハードウェアコンポーネントを柔軟に選択することが可能になります。私共は既存の投資を保護しつつ、適切な場所で適切な性能とともにデータセンターを最新化するために全ての企業を支援いたします。ファルコンストアのソリューションは、データの可用性とシステムのアップタイムを最大限に向上することで、中断することのないビジネスの生産性を確保すると同時に、データ管理を容易にすることで運用コストを削減します。多くの賞を受賞しているファルコンストアのソリューションは、世界中のOEMベンダー、主要システム・インテグレーターおよび販売代理店を通じて提供されています。

米国ニューヨーク州メルヴィルに本社を構えるファルコンストアは、北南米、ヨーロッパ・中東・アフリカおよびアジア太平洋地域でワールドワイドの事業を展開しています。

ファルコンストアに関する詳しい詳細は、www.falconstor.com または www.falconstor.co.jp をご覧ください。

Twitter、YouTube、LinkedInの各ソーシャルメディアで、ファルコンストアの最新情報をご確認ください。

■本プレスリリースに関する報道関係者様お問い合わせ先：
ファルコンストア・ジャパン株式会社
マーケティング担当 近藤（こんどう）
TEL ： 050-3816-5444 ／ E-mail ： pr@falconstor.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com